努力賞

いいからいいから

荒川区立第一日暮里小学校二年

ふじくら ゆづき

やなぎだ先生こんにちは。

やなぎだ先生って口ぐせがありますか。

この本のおじいちゃんは、「いいからいいから」だ
けど、ぼくのおじいちゃんは、「かたづけろーかた
づけろー」です。ぼくやおねえちゃんたちがちら
かすからです。

このおじいさんは、かみなりにも、オバケにもい
いからいいからっていつて、ごはんをたべさせて
あげたり、おふろでせなかをあらってあげたりや
さしいおじいちゃんだと思います。うちのおじ
いちゃんは、いっしょにキャッチボールしてくれ

たり、おさんぽにいつてくれるけど、おこるとこ
わいです。

でも、おじいちゃんに「かたづけろーかたづけろ
ー」といわれると、ちょっと、うるさいなと思っ
ちゃうけど、でもかたづけると、ぼくも、すつき
りきもちいいです。

おじいちゃんも、えがおになります。

このえ本で、一ばんおもしろかったところは、
おじいちゃんたちがおへそをとられて、そのおへ
そをもどすとき、おじいちゃんのおでこに、おへ
そがついてしまったことです。もし、うちのおじ
いちゃんのおでこにおへそがついちゃったらぼく
は、どうしよーと思ってドキドキしちゃいます。
おねちゃんたちに言ったらすごく大わらいしてい
て、ひどいと思いました。

ぼくは、ゲームしていても、ずっとおそくまで、
「いいからいいから」とみんなが言ってくれると
うれしいです。

ぼくの口ぐせは、「ゲームやっていいゲームやって
いい」です。